

令和4年度 消防局運営方針

令和4年度の運営方針

京都市消防局では、令和4年度の運営方針を次のとおり掲げ、取り組んでいます。

■ 火災予防の推進

- 1 焼死者ゼロ等火災被害の軽減に向けた取組の推進
- 2 市民や観光客の安心・安全を確保する防火対策の推進



■ 消防・救急活動体制の強化

- 1 被害を最小限に抑える消防体制の充実強化
- 2 複雑多様化する災害に対する活動能力の向上
- 3 救急活動体制の強化等、大切な命を救う取組の推進



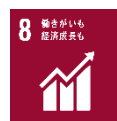
■ 地域防災力の向上

- 1 地域から頼られる消防団活動の更なる充実
- 2 自然災害等にしなやかに対応する自主防災組織の更なる活性化
- 3 将来の地域防災の担い手の育成



■ 人づくり・組織づくり

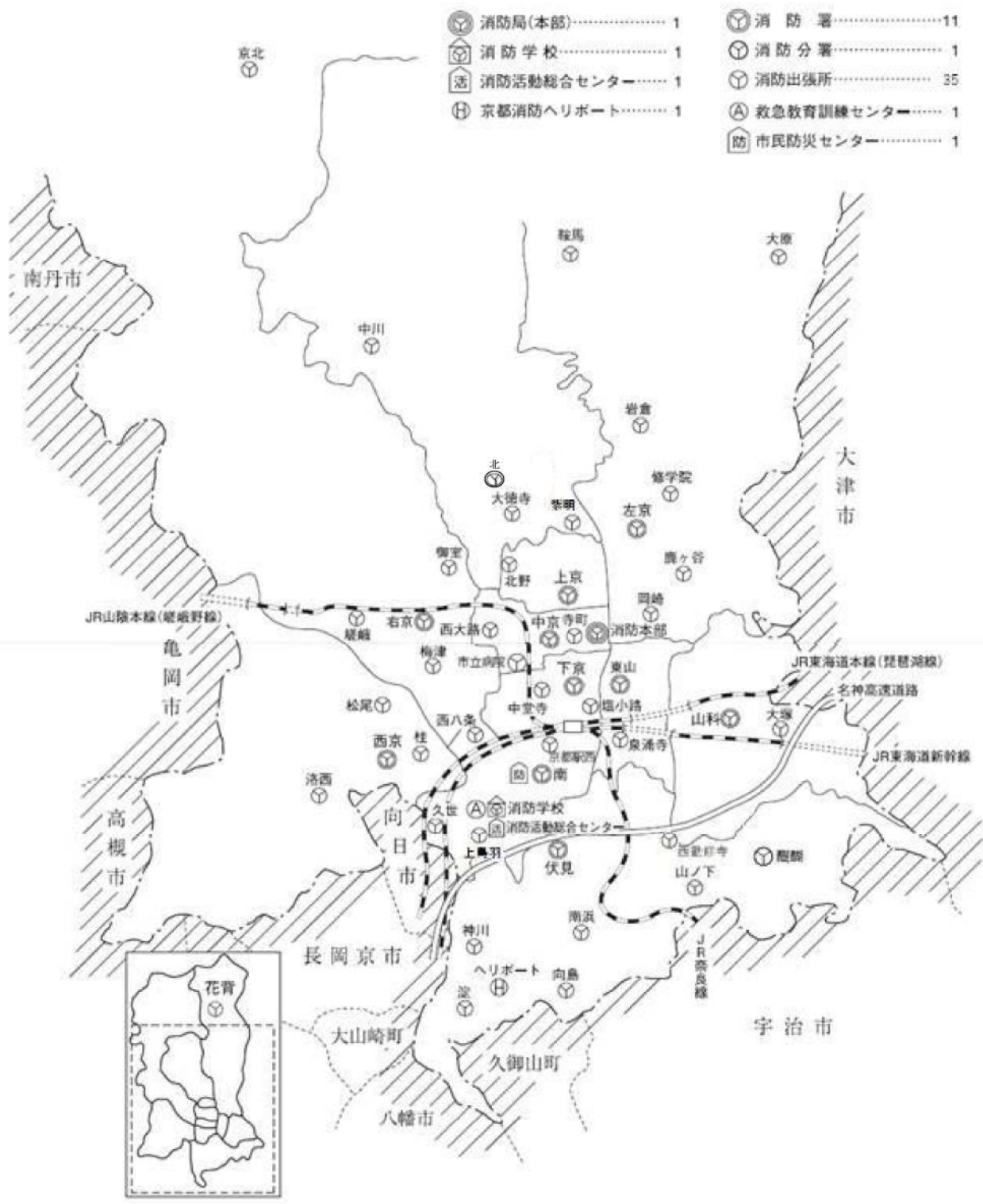
- 1 組織体制の見直し
- 2 京都府及び府内消防本部との連携の更なる強化
- 3 戦略的な消防広報の展開
- 4 全職員が働きやすい職場づくり
- 5 人材育成方針に基づき、人を育てる職場づくりを推進する。
- 6 安全運転の取組の推進



■ 各消防署（分署）独自取組

消防署所の配置

消防機関の配置図（令和4年4月1日現在）



消防署所の所在地

名称	所在地	電話番号
消防局（本部）	〒604-0931 中京区押小路通河原町西入榎木町 450-2	075-231-5311 代
消防学校	〒601-8166 南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内 21-3	075-682-0119
消防活動総合センター（管理棟）	〒601-8166 南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内 94-4	075-671-2119
京都消防ヘリポート	〒612-8244 伏見区横大路千両松町	075-621-1834
市民防災センター	〒601-8445 南区西九条菅田町 7	075-662-1849
北消防署	〒603-8432 北区大宮西脇台町 17-2	075-491-4148 代
大徳寺消防出張所	〒603-8231 北区紫野大徳寺町 88	075-491-8748
紫明消防出張所	〒603-8149 北区小山南上総町 1-1	075-432-0119
中川消防出張所	〒601-0122 北区中川北山町 48-2	075-406-2311
上京消防署	〒602-8031 上京区釜座通下立売下る東裏辻町 398	075-431-1371 代
北野消防出張所	〒602-8384 上京区今小路通御前西入紙屋川町 870	075-465-0119
左京消防署	〒606-8211 左京区田中西大久保町 36	075-723-0119 代
岡崎消防出張所	〒606-8344 左京区岡崎円勝寺町 23-1	075-771-3195
鹿ヶ谷消防出張所	〒606-8447 左京区鹿ヶ谷上宮ノ前町 37	075-771-0105
岩倉消防出張所	〒606-0015 左京区岩倉幡枝町 1204	075-701-3000
修学院消防出張所	〒606-8081 左京区修学院大林町 13-8	075-781-0119
大原消防出張所	〒601-1244 左京区大原上野町 564-3	075-744-2249
鞍馬消防出張所	〒601-1112 左京区鞍馬貴船町 5-2	075-741-2990
花背消防出張所	〒601-1103 左京区花脊八樹町 1-1	075-746-0062
中京消防署	〒604-8265 中京区西堀川通御池下る西三坊堀川町 521	075-841-6333 代
寺町消防出張所	〒604-0931 中京区押小路通河原町西入榎木町 450-2	075-222-1546
京都市立病院消防出張所	〒604-8845 中京区壬生東高田町 1-2	075-311-0119
西大路消防出張所	〒604-8437 中京区西ノ京東中合町 45	075-841-0243
東山消防署	〒605-0862 東山区清水五丁目 130-8	075-541-0191 代
泉涌寺消防出張所	〒605-0974 東山区泉涌寺五葉ノ辻町 13-2	075-561-1330
山科消防署	〒607-8341 山科区西野今屋敷町 2-10	075-592-9755 代
西勤修寺消防出張所	〒612-0838 伏見区深草神明講谷町 2-1	075-641-0119
大塚消防出張所	〒607-8134 山科区大塚北溝町 23-1	075-595-0240
下京消防署	〒600-8191 下京区五条通高倉西入堺町 27	075-361-4411 代
塩小路消防出張所	〒600-8207 下京区上之町 13	075-351-1045
中堂寺消防出張所	〒600-8812 下京区中堂寺北町 71	075-802-6529
南消防署	〒601-8445 南区西九条菅田町 4-1	075-681-0711 代
京都駅西消防出張所	〒601-8405 南区西九条戒光寺町 2	075-691-0327
上鳥羽消防出張所	〒601-8166 南区上鳥羽塔ノ森下開ノ内 94-4	075-691-5220
西八条消防出張所	〒601-8302 京都市消防活動総合センター管理棟内 南区吉祥院西ノ庄淵ノ西町 42	075-313-0402
久世消防出張所	〒601-8213 南区久世中久世町二丁目 129-2	075-932-1873
右京消防署	〒616-8162 右京区太秦蜂岡町 36	075-871-0119 代
嵯峨消防出張所	〒616-8366 右京区嵯峨天龍寺今堀町 1	075-861-0722
梅津消防出張所	〒615-0906 右京区梅津高畝町 46	075-861-0900
御室消防出張所	〒616-8092 右京区御室大内 35	075-462-3131
京北消防出張所	〒601-0533 右京区京北下中町勝山田 8	075-854-0119
西京消防署	〒615-8186 西京区樫原佃 19	075-392-6071 代
桂消防出張所	〒615-8026 西京区桂市ノ前町 12	075-381-2370
松尾消防出張所	〒615-8281 西京区松尾木ノ曾町 59-6	075-391-3584
洛西消防出張所	〒610-1142 西京区大枝東新林町二丁目 4	075-332-0683
伏見消防署	〒612-8422 伏見区竹田七瀬川町 9-1	075-641-5355 代
醍醐消防分署	〒601-1366 伏見区醍醐大構町 28	075-571-0474
南浜消防出張所	〒612-8045 伏見区南浜町 273-2	075-611-2165
淀消防出張所	〒613-0904 伏見区淀池上町 197	075-631-2434
山ノ下消防出張所	〒612-8002 伏見区桃山町山ノ下 44-5	075-601-8999
神川消防出張所	〒612-8495 伏見区久我森の宮町 14-27	075-922-7777
向島消防出張所	〒612-8136 伏見区向島四ツ谷池 7-10	075-622-3754

消 防 職 員 ・ 消 防 団 員 の 現 況

消防職員の現況（令和４年４月１日現在）

職員数 1,550 名（初任教育生 29 名及び再任用職員 105 名除く。）

消 防 団 の 現 況（令和４年４月１日現在）

定 員 4,970 名
現在員 4,278 名（うち女性団員 517 名，学生団員 199 名）

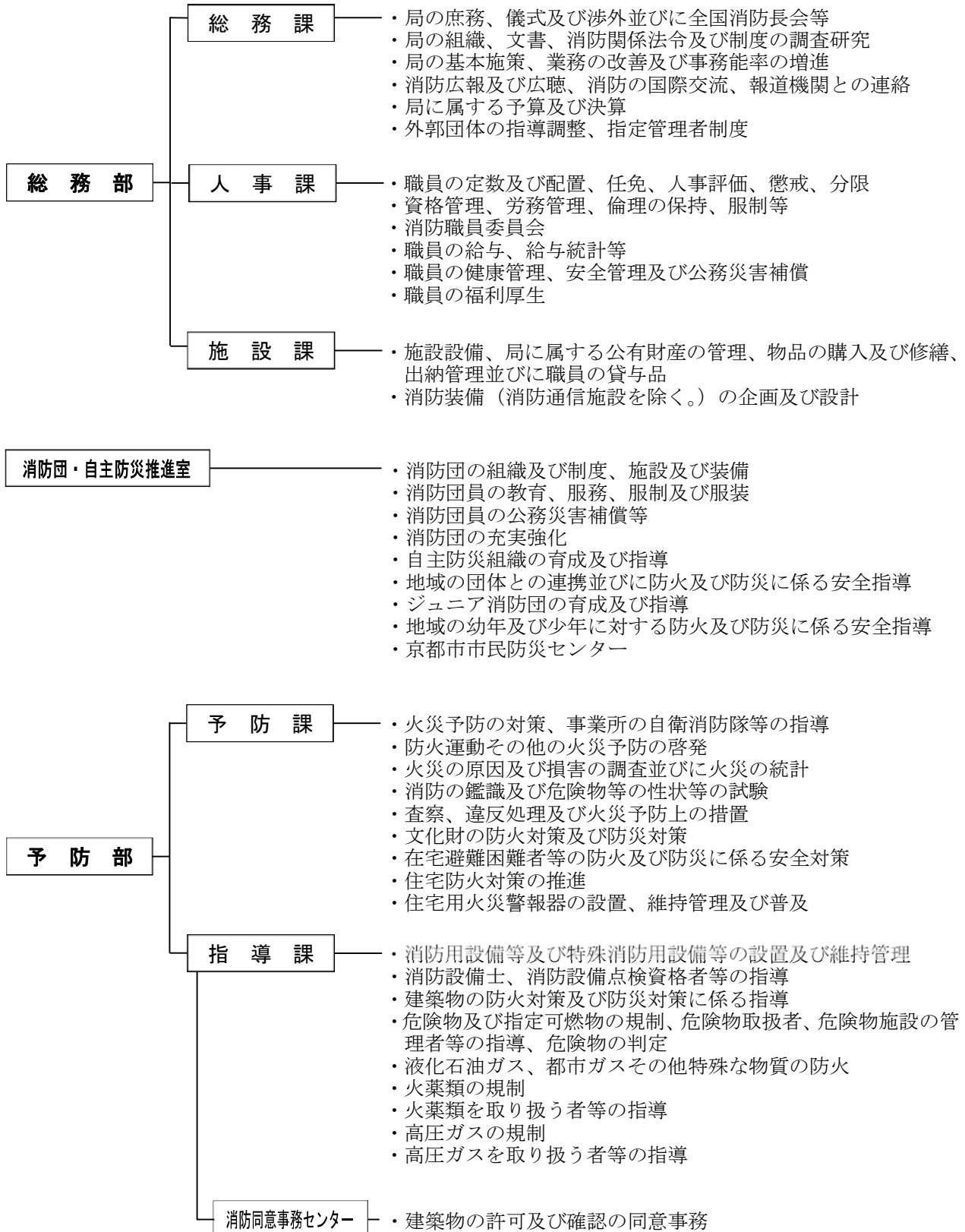
■ 行政区別の状況

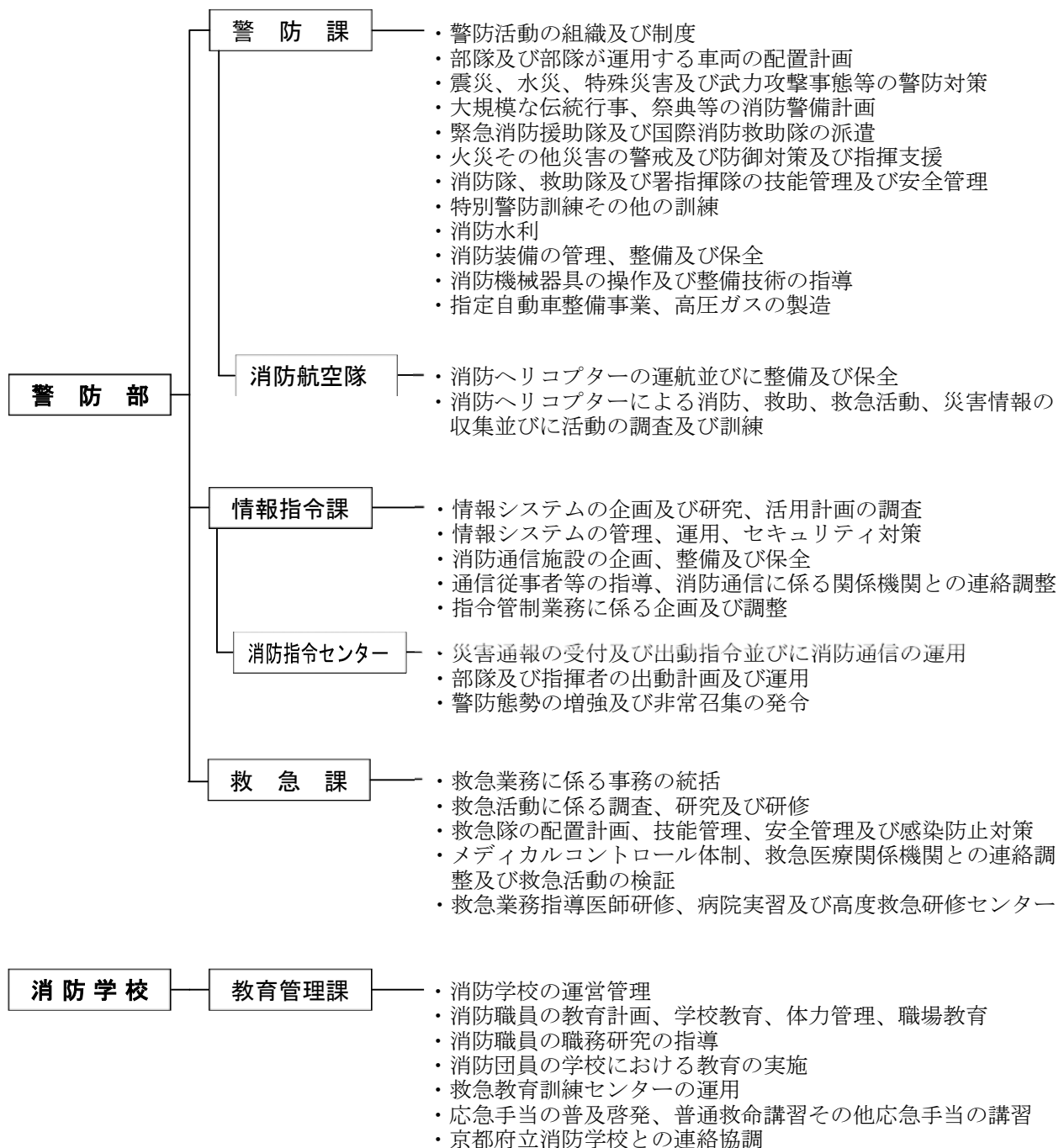
団 名	分 団 数	団 員 数
北	19	398
上 京	17	304
左 京	27	655
中 京	23	415
東 山	11	188
山 科	13	288
下 京	23	313
南	12	276
右 京	24	572
西 京	15	316
伏 見	21	553
計	205	4,278

消防局の組織と事務分掌

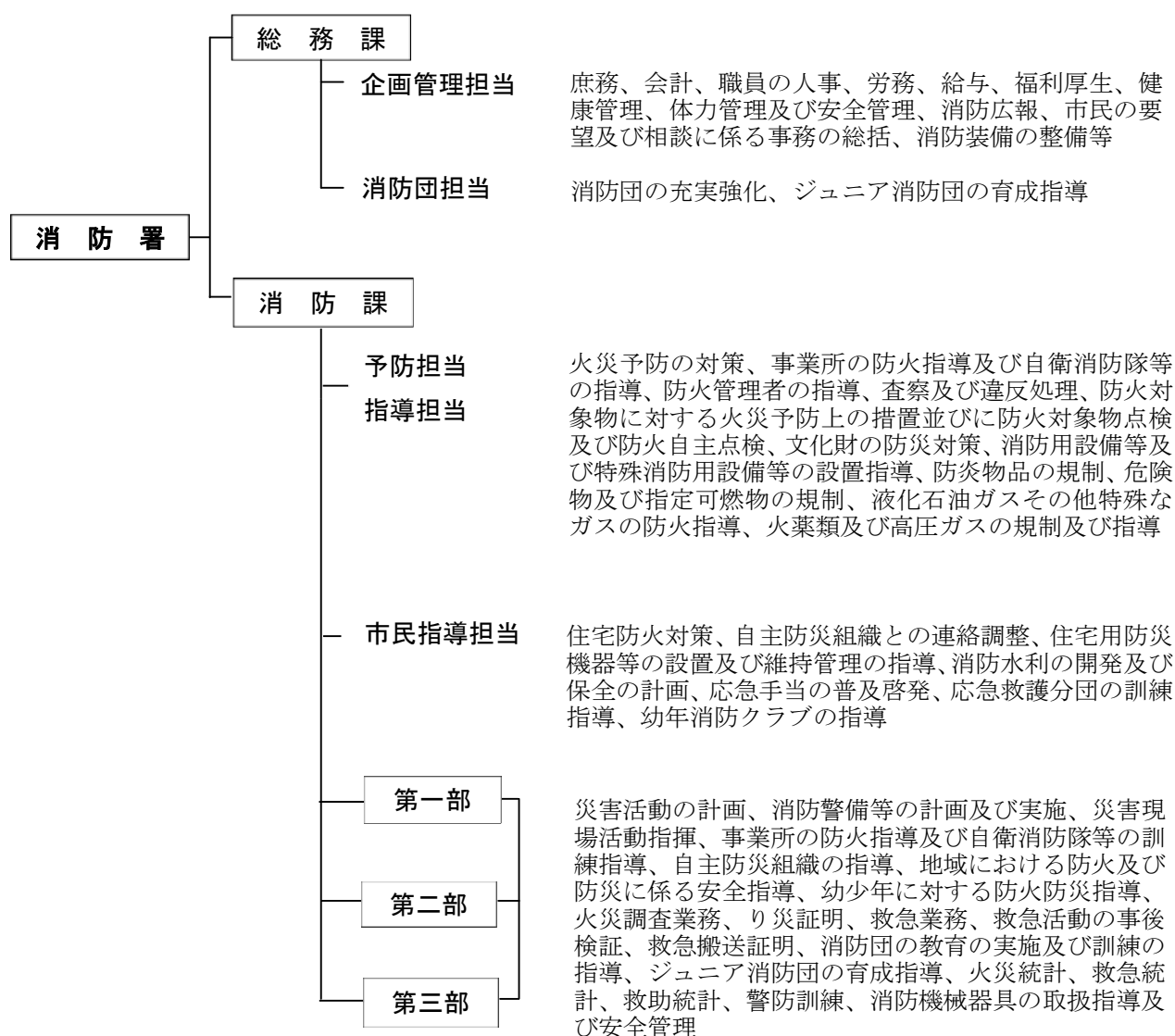
組織と事務分掌

■ 消防局（本部）3 部、1 室、1 校、9 課

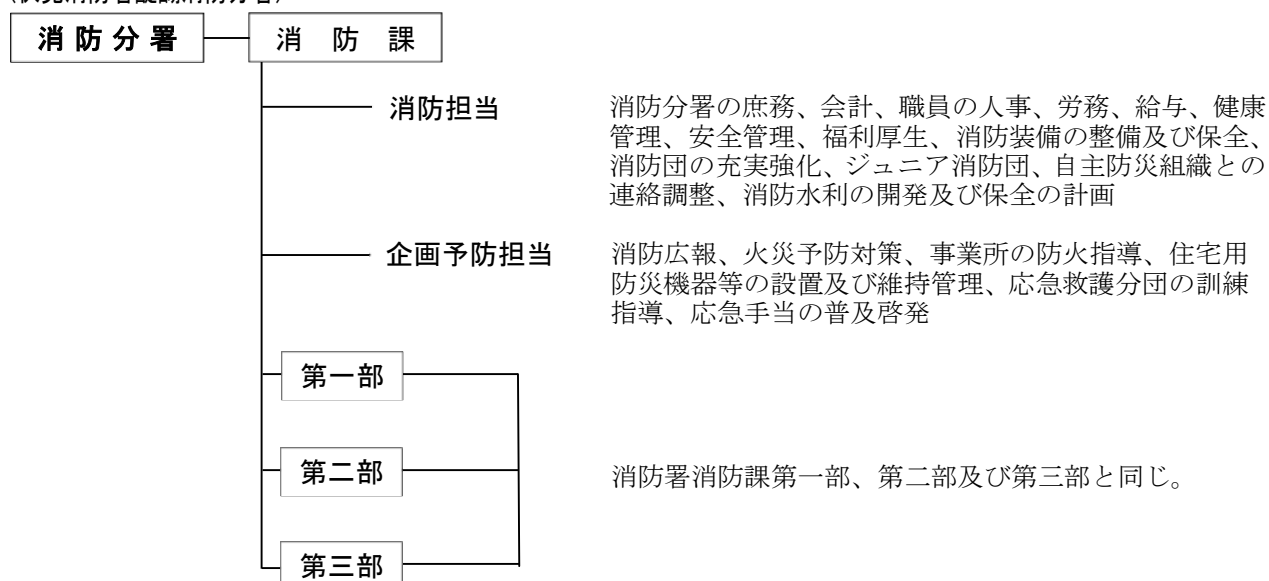




■ 消防署（11 署・1 分署）



（伏見消防署醍醐消防分署）



消 防 予 算 の 現 況

予算の概要

令和4年度の消防局の当初予算は、市民の生命・財産を守るという消防の使命を達成し、災害に強く安心して住み続けられる「安心都市・京都」を実現するため、コロナ禍においても、あらゆる災害に的確に対応する消防体制の確保や火災予防の推進はもとより、消防団や自主防災組織をはじめとした地域防災力の充実・強化を図ることを重点に予算編成を行った。

また、将来にわたって持続可能な体制を確保するため、行財政改革を確実に実行するとともに、消防の連携・協力の推進やデジタル技術の有効活用など、市民サービスの維持・向上と効率的かつ効果的な行政の実現に向け、着実に事業を推進する。

主要な施策として、消防対策については、消防力の確保・充実に向けて、消防自動車の整備や救急安心センター事業の効果的な運用などに取り組むほか、消防指令センターの共同運用に向けた基本調査に着手する。

予防対策については、火災から命を守る避難指針の周知・啓発に努めるなど、地域・事業所等と連携した出火・焼死者防止対策に取り組む。

消防団対策については、地域防災力の中核である消防団が将来にわたって継承されるよう、消防団施設への補助制度の拡充や、報酬をはじめとした消防団員の処遇改善を図るとともに、引き続き学生をはじめとする若年層や女性への入団促進に取り組む。

地域防災対策については、多様化する自然災害への対応をはじめ、少子・高齢化や新型コロナウイルス感染症などの社会環境の変化に適切に対応するため、自主防災組織の活動や相互連携を支援するなど、地域防災力の充実・強化を推進する。

予算の規模

令和4年度当初の消防局予算は、総額198億1千5百万円を計上し、前年度の当初予算と比較すると、7億4千万円の減（△3.6%）となっている。

主な予算の減額理由としては、職員の削減に伴い人件費が減少することが挙げられる。

（令和4年4月1日）

区 分	4年度 当初予算額	3年度 当初予算額	対 前 年 度 比 較	
			増 減 額	増 減 率
市 一 般 会 計 総 額 (A)	千円 920,365,000	千円 1,000,506,000	千円 △80,141,000	% △8.0
消 防 局 予 算 (B)	19,815,000	20,555,000	△740,000	△3.6
一般会計と消防局予算の割合 (B)／(A)	2.2%	2.1%	—	—

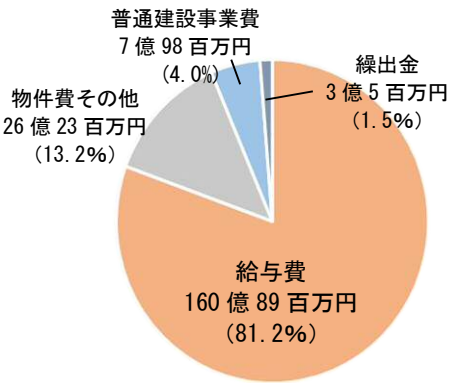
歳出予算費目内訳

（令和4年4月1日）

款	項	目	4年度 当初予算額	3年度 当初予算額	対 前 年 度 比 較	
					増 減 額	増 減 率
消防費	消 防 総 務 費	消 防 総 務 費	千円 16,248,000	千円 16,718,400	千円 △470,400	% △2.8
	消 防 費	常 備 消 防 費	1,791,547	1,865,101	△73,554	△3.9
		消 防 団 費	709,000	681,200	27,800	4.1
		水道事業特別 会計繰出金	305,251	262,599	42,652	16.2
	消防施設整備費	消防施設整備費	761,202	1,027,700	△266,498	△25.9
合 計			19,815,000	20,555,000	△740,000	△3.6

歳出予算性質別内訳

消費的経費 187 億 12 百万円 (94.4%)
給与費 160 億 89 百万円
物件費その他 26 億 23 百万円
投資的経費 7 億 98 百万円 (4.0%)
普通建設事業費 7 億 98 百万円
繰出金 3 億 05 百万円 (1.5%)



(注) 小数点以下第二位を四捨五入しているため、割合の積上げが 100%にならない。

当初予算の推移

年度	当初予算額	特 定 財 源			一般財源	地方交付税(消防費)	
		国府支出金	市債	その他		基準財政需要額	単位費用
2	千円 23,154,000	千円 74,100	千円 3,148,000	千円 313,900	千円 19,618,000	千円 17,220,692	円 11,400
3	20,555,000	73,100	1,026,000	284,900	19,171,000	17,293,466	11,700
4	19,815,000	75,600	752,000	297,400	18,690,000		11,700

主な事務事業

事 務 事 業 名	概 要	金 額
消防指令センター共同運用に向けた基本調査	消防の連携・協力の一環として、京都市及び京都府南部地域における消防指令センターの共同運用を推進するに当たり、必要となる基本調査を実施する。	千円 13,502
消 防 水 利 整 備	地震発生時における消火用水を確保するため、老朽化した防火水槽の補強・補修を行う。	45,000
救 急 高 度 化 事 業	救急救命士の養成を継続するとともに、救急業務の質を確保するため、医師による救急救命士への指示体制、検証体制、再教育体制などのメディカルコントロール体制を推進する。	99,300
救急安心センター事業	救急の電話相談窓口「救急安心センターきょうと（＃7119）」の認知度向上など、より効果的な運用を実現することにより、市民等へ更なる安心・安全を提供する。	20,300
応急手当の普及啓発	救命講習受講者の利便性の向上を図るため、受講申請のオンライン化を行い、応急手当の知識及び技術の普及啓発を推進する。	6,800

予 防 消 防 推 進	火災から命を守る避難の指針の周知など、地域・事業所と一体となって火災予防対策を推進し、出火・焼死者防止対策を推進する。	41,000
消 防 団 体 制 の 充 実	1 消防団充実強化実行チームの活動支援 消防団有志により結成されている消防団充実強化実行チームの活動を全面的にサポートし、消防団に対する社会的理解の深化、消防団活動の活性化を図る。 2 京都市ジュニア消防団の活動支援 小学校高学年（4～6年）を対象として組織している京都市ジュニア消防団に対し、消防団活動を体験する機会等を充実することにより、将来的に地域の安心・安全を担うことのできる人材を育成する。 3 消防団施設補助 消防団施設の新築、修繕、耐震改修等に対する補助制度を拡充し、地域の災害対応拠点である消防団施設の適切な整備を促進する。	38,400
自主防災組織の災害対応力の充実	多様化する自然災害への対応をはじめ、少子・高齢化や新型コロナウイルス感染症などの社会環境の変化に適切に対応するため、自主防災組織の活動や相互連携を支援するなど、安心・安全の地域づくりを推進する。	16,100

消防車両等の配置状況

(令和4年4月1日)

車 種	局	北	上京	左京	中京	東山	山科	下京	南	右京	西京	伏見	消防団	計
ポンプ車	5	3	2	6	2	2	2	2	2	3	2	7	3	41
速消小型水槽車					1			1		1				3
小型水槽車		2	2	3	1	2	1	1	2	2	2	2		20
水槽車	2	1		1	1			1	1	1	1	2		11
ブーム付水槽車												1		1
大型水槽車			1											1
大型はしご車			1	1	1		1	1	1		1	2		9
小型はしご車										1				1
屈折はしご車	1	1				1						1		4
化学車							1		1		1	1		4
救助工作車	1	1		1			1	1	1	1		1		8
大型救助工作車		1												1
大規模震災用高度救助車	2													2
放水砲車										1				1
空気充填照明車	1													1
電源照明車							1							1
特殊災害対策車	1							1						2
高発泡排煙車									1					1
都市型水害対策車											1			1
無線中継車	1													1
資器材搬送車	1													1
救助機材搬送車				1						1				2
高規格救急車	3	2	3	5	5	2	4	3	4	5	3	9		48
高度救急救護車	1													1
消防救急車		1												1
広報車		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2		12
査察車	3	1	1	2	1	1	1	1	1	2	1	1		16
救急指導車	2													2
起震車	2													2
司令車	7	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	2		20
監察指導車	6													6
調査鑑識車	1													1
整備保全車	3													3
人員輸送車	3										1			4
器材搬送車	14	3	2	4	2	2	2	2	2	4	2	5		44
電源車	1													1
小型動力ポンプ積載車													13	13
小型動力ポンプ付軽積載車	1									1			26	28
小型動力ポンプ搬送車													8	8
燃料補給車	1													1
大型除染システム車												1		1
特別高度工作車									1					1
支援車Ⅰ型	2													2
多目的ローダー											1			1
合 計	65	18	14	26	16	12	16	16	19	26	18	37	50	333

[illegible]

救 急 隊 の 配 置 状 況

(令和4年4月1日)

署 ・ 出 張 所		救 急 隊 名
北 消 防 署	本 署	北 救 急 隊
上京消防署	本 署 北野消防出張所	上京救急隊 北野救急隊
左京消防署	本 署 岡崎消防出張所 岩倉消防出張所 大原消防出張所	左京救急隊 岡崎救急隊 岩倉救急隊 大原救急隊
中京消防署	本 署 本 署 寺町消防出張所 京都市立病院消防出張所	中京救急隊 中京日勤機動救急隊 寺町救急隊 壬生救急隊
東山消防署	本 署	東山救急隊
山科消防署	本 署 西勧修寺消防出張所 大塚消防出張所	山科救急隊 西勧修寺救急隊 大塚救急隊
下京消防署	本 署 塩小路消防出張所	下京救急隊 塩小路救急隊
南 消 防 署	本 署 京都駅西消防出張所 西八条消防出張所	南 救 急 隊 京都駅西救急隊 西八条救急隊
右京消防署	本 署 嵯峨消防出張所 梅津消防出張所 京北消防出張所	右京救急隊 嵯峨救急隊 梅津救急隊 京北救急隊
西京消防署	本 署 洛西消防出張所	西京救急隊 洛西救急隊
伏見消防署	本 署 南浜消防出張所 淀 消 防 出 張 所 神川消防出張所 向島消防出張所 醍醐消防分署	伏見救急隊 南浜救急隊 淀 救 急 隊 神川救急隊 向島救急隊 醍醐救急隊